

**令和4年度 学校評価(保護者用) 沖縄県立美咲特別支援学校**  
**所属学部(幼・小) n=91/152 59.8%**

No	評価項目	とても 思う	やや 思う	そう思 わない	全く思 わない
		◎	○	▲	×
1	学校は、教育方針や教育活動及び必要な情報をわかりやすく伝えている。(学校だより、学年・学級だより・ホームページ・マチコミメールなど)	57	32	1	0
2	一人ひとりに必要な授業が分かりやすく行われている。(教材教具の工夫、指導法の工夫、ICTの活用等)	52	35	2	0
3	本人・保護者の教育的ニーズや願いを取り入れた「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成している。	63	23	1	1
4	学校は、教育相談等を充実させ、幼児児童生徒に関する健康・教育相談、支援等について積極的に家庭と連携を図っている。	53	31	4	0
5	先生は、幼児児童生徒をよく理解し、指導にあたっている。	66	21	2	0
6	学校は、子どもに合わせた内容や量の課題(宿題)を準備して、学びの保障を行っている。	53	30	4	1
7	幼児児童生徒は、喜んで学校に行っている。	60	23	5	0
8	学校は、望ましい進路選択のための情報を提供し、保護者と連携をしながら進路指導を行っている。(進路だより、四者面談など)	45	36	6	1
9	学校は、いじめや体罰の根絶に努め、幼児児童生徒の人権を尊重し大切にしている。	50	31	3	0
10	学校は、幼児児童生徒に関する個人情報の管理を十分に行っている。	44	40	3	1
11	学校は、幼児児童生徒の学習の様子等について、保護者と面談する期間を適切に設け説明している。	50	35	4	0
12	学校は、幼児児童生徒の健康・安全や事故防止を行っている。	65	23	1	0
13	令和4年度のPTA活動は、創立50周年事業の取り組みも含めて、活動や配布プリントの提供などで、連携・周知に努めている。	66	22	1	1
14	保護者等から寄せられた意見を、学校運営及び教育活動の改善に活かしている。	38	41	4	1
15	学校は、新型コロナウイルス感染症対策(消毒、マスク着用、手洗い指導、メンタルケアなどの衛生管理)に取り組んでいる。	60	27	1	1

<分析・考察>	
<p>・各項目に関しては、概ね◎○でいい評価を頂いた。▲×の回答が少しあった項目(5~7回答)としてNo.6は、児童の実態によって課題(宿題)を出していない場合もあったり、内容や量に保護者との合意が図られていない場合が考えられたりするので、今後連絡帳や面談等で確認をしていきたい。</p> <p>No.7は、率直な評価として受け止めたい。学校に行くのが楽しみになるよう今後取り組んでいきます。</p> <p>No.8は、小学部ということで「進路」についての意識付けがまだ足りていないと思われる。職員も含め、キャリア教育や進路についても見通しが持てるよう取り組んでいきたい。</p> <p>No.14は、ご意見を頂く機会が学校評価などに限られていたり、個別の意見には個別に対応していたりするからかと考えられる。多くの人に関わることであれば、開示して情報を共有できるようにしていく必要もある。</p>	

令和4年度 学校評価(保護者用)

沖縄県立美咲特別支援学校

所属学部(中) n=37/69 53.6%

No	評 価 項 目	とても 思う	やや 思う	そう思 わない	全く思 わない
		◎	○	▲	×
1	学校は、教育方針や教育活動及び必要な情報をわかりやすく伝えている。(学校だより、学年・学級だより・ホームページ・マチコミメールなど)	16	19	2	0
2	一人ひとりに必要な授業が分かりやすく行われている。(教材教具の工夫、指導法の工夫、ICTの活用等)	12	18	6	1
3	本人・保護者の教育的ニーズや願いを取り入れた「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成している。	15	18	4	0
4	学校は、教育相談等を充実させ、幼児児童生徒に関する健康・教育相談、支援等について積極的に家庭と連携を図っている。	12	23	2	0
5	先生は、幼児児童生徒をよく理解し、指導にあたっている。	13	20	3	1
6	学校は、子どもに合わせた内容や量の課題(宿題)を準備して、学びの保障を行っている。	9	17	10	1
7	幼児児童生徒は、喜んで学校に行っている。	22	11	4	0
8	学校は、望ましい進路選択のための情報を提供し、保護者と連携をしながら進路指導を行っている。(進路だより、四者面談など)	15	19	1	2
9	学校は、いじめや体罰の根絶に努め、幼児児童生徒の人権を尊重し大切にしている。	17	17	3	0
10	学校は、幼児児童生徒に関する個人情報の管理を十分に行っている。	16	19	2	0
11	学校は、幼児児童生徒の学習の様子等について、保護者と面談する期間を適切に設け説明している。	14	20	2	0
12	学校は、幼児児童生徒の健康・安全や事故防止を行っている。	15	18	4	0
13	令和4年度のPTA活動は、創立50周年事業の取り組みも含めて、活動や配布プリントの提供などで、連携・周知に努めている。	21	16	0	0
14	保護者等から寄せられた意見を、学校運営及び教育活動の改善に活かしている。	12	21	3	1
15	学校は、新型コロナウイルス感染症対策(消毒、マスク着用、手洗い指導、メンタルケアなどの衛生管理)に取り組んでいる。	14	22	1	0

<各項目結果の分析>

- 一部を除き、保護者の学校への評価は概ね良好だと思われ(→回答数に占める◎○の割合より)。
- 一部、▲や×の項目があり、真摯に受け止める必要があります。

<課題解決に向けて>

【学びの保障に関すること】(2)(6)

・中学部では、生徒の学習スピードに合わせて3つの学習グループに編成し、学習を進めております。実態把握や指導方法、ICTの活用を含めた専門性の向上に向けての研究と修養に努めることは我々教職員の義務であり、生徒や保護者の教育的ニーズに真摯に対応していくことは、生徒理解、保護者との連携を深める上でとても大切なことでもあります。今回の結果をしっかり受け止め、改善点を整理し、子どもたちが理解を深められようように善処していきたいと考えております。

・今年度も当初、新型コロナウイルス感染症の影響により学年・学級閉鎖等もあり、休業中の保障として課題の提供や自宅学習コンテンツの紹介等で各家庭にお知らせしましたが、結果から不足だったことが推測されます。この点に関し学部として反省しております。また、生徒や保護者から要望や相談があった際は、各教科や担任担当のほうで、それぞれに宿題や課題を持たせていますが、アンケート(6)で10名の方が△と回答しており、もう少し対応できたのではと、こちらも対応が不足していたと実感しています。今後、各教科に周知し、学びの保障をしっかり行っていきたく思います。

令和4年度 学校評価(保護者用)

沖縄県立美咲特別支援学校

所属学部(高・本校) n=64/136 47.1%

No	評価項目	とても 思う	やや 思う	そう思わ ない	全く思わな い
		◎	○	▲	×
1	学校は、教育方針や教育活動及び必要な情報をわかりやすく伝えている。(学校だより、学年・学級だより・ホームページ・マチコミメールなど)	39	23	0	2
2	一人ひとりに必要な授業が分かりやすく行われている。(教材教具の工夫、指導法の工夫、ICTの活用等)	25	28	8	2
3	本人・保護者の教育的ニーズや願いを取り入れた「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成している。	28	33	2	0
4	学校は、教育相談等を充実させ、幼児児童生徒に関する健康・教育相談、支援等について積極的に家庭と連携を図っている。	34	27	2	1
5	先生は、幼児児童生徒をよく理解し、指導にあたっている。	31	24	7	0
6	学校は、子どもに合わせた内容や量の課題(宿題)を準備して、学びの保障を行っている。	26	24	10	2
7	幼児児童生徒は、喜んで学校に行っている。	30	30	2	2
8	学校は、望ましい進路選択のための情報を提供し、保護者と連携をしながら進路指導を行っている。(進路だより、四者面談など)	39	22	1	2
9	学校は、いじめや体罰の根絶に努め、幼児児童生徒の人権を尊重し大切にしている。	34	22	3	1
10	学校は、幼児児童生徒に関する個人情報の管理を十分に行っている。	31	28	1	1
11	学校は、幼児児童生徒の学習の様子等について、保護者と面談する期間を適切に設け説明している。	42	19	1	2
12	学校は、幼児児童生徒の健康・安全や事故防止を行っている。	42	20	1	1
13	令和4年度のPTA活動は、創立50周年事業の取り組みも含めて、活動や配布プリントの提供などで、連携・周知に努めている。	47	15	1	1
14	保護者等から寄せられた意見を、学校運営及び教育活動の改善に活かしている。	27	25	7	2
15	学校は、新型コロナウイルス感染症対策(消毒、マスク着用、手洗い指導、メンタルケアなどの衛生管理)に取り組んでいる。	41	20	1	1

《各項目の分析について》

各項目に関する「とても思う(◎)、やや思う(○)」評価の割合

95%以上・・・No.1,3,4,8,11,12,13,15

90%以上・・・No.7,9,10

90%以下・・・No.2「わかりやすい授業」、No.5「生徒理解」、No.6「学びの保障」、No.14「保護者からの意見等の改善」

上記のことから保護者の評価は、概ね良好と考える。

No.9のいじめや体罰などの人権に関する事項に×(1名)、▲(3名)の回答があった。非常に重く受け止め、改善に向けた対策を早急に行う必要がある。

○No.7,10(喜んで登校、個人情報の管理)

⇒生徒一人一人に寄り添い、小さな変化を見逃さないように日頃からコミュニケーションをとる必要がある。

⇒幼児児童生徒の個人情報に関しては、管理体制の見直しを行い、取り組んでいるところです。

○No.2,5,6(わかりやすい授業、生徒理解、学びの保障)

⇒障害児教育に関する専門性向上に向けて、職員一人一人が自己研鑽を図り、指導力の向上を図る必要がある。

○No.9(いじめ、体罰)

⇒学級や生徒指導部を中心に、日々の観察、アンケート等を行い、未然防止に努めているが、「いじめ」は隠れて見えにくい特徴があるためすべてを把握することは難しいと考える。今後も日々の観察、言葉かけ、アンケート等を継続しつつ、保護者との情報共有、連携を密にしながら迅速に取り組んでいきたい。また、体罰などの人権意識に関することについては、生徒一人一人をしっかりと理解するとともに、互いに尊重し、お互いを認め合う人間関係を育てる。職員についても人権意識の向上を図っていく。

**令和4年度 学校評価(保護者用) 沖縄県立美咲特別支援学校**  
**所属学部(高・美里分教室) n=1/4 25%**

No	評価項目	とても 思う ◎	やや 思う ○	そう思 わない ▲	全く思 わない ×
1	学校は、教育方針や教育活動及び必要な情報をわかりやすく伝えている。(学校だより、学年・学級だより・ホームページ・マチコミメールなど)	1			
2	一人ひとりに必要な授業が分かりやすく行われている。(教材教具の工夫、指導法の工夫、ICTの活用等)	1			
3	本人・保護者の教育的ニーズや願いを取り入れた「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成している。	1			
4	学校は、教育相談等を充実させ、幼児児童生徒に関する健康・教育相談、支援等について積極的に家庭と連携を図っている。	1			
5	先生は、幼児児童生徒をよく理解し、指導にあたっている。	1			
6	学校は、子どもに合わせた内容や量の課題(宿題)を準備して、学びの保障を行っている。	1			
7	幼児児童生徒は、喜んで学校に行っている。	1			
8	学校は、望ましい進路選択のための情報を提供し、保護者と連携をしながら進路指導を行っている。(進路だより、四者面談など)	1			
9	学校は、いじめや体罰の根絶に努め、幼児児童生徒の人権を尊重し大切にしている。	1			
10	学校は、幼児児童生徒に関する個人情報の管理を十分に行っている。	1			
11	学校は、幼児児童生徒の学習の様子等について、保護者と面談する期間を適切に設け説明している。	1			
12	学校は、幼児児童生徒の健康・安全や事故防止を行っている。	1			
13	令和4年度のPTA活動は、創立50周年事業の取り組みも含めて、活動や配布プリントの提供などで、連携・周知に努めている。	1			
14	保護者等から寄せられた意見を、学校運営及び教育活動の改善に活かしている。	1			
15	学校は、新型コロナウイルス感染症対策(消毒、マスク着用、手洗い指導、メンタルケアなどの衛生管理)に取り組んでいる。	1			

**<分析・考察>**

・全項目◎の回答で、新しい環境ながら評価はよかった。しかし、用紙またはForms入力による調査方法を実施したが、用紙回答1名のみとなった。学校評価への協力を呼びかけ回答率を上げていきたい。

**令和4年度 学校評価(保護者用) 沖縄県立美咲特別支援学校**  
**所属学部(高)センター分教室 n=8/21 38.1%**

No	評 価 項 目	とても 思う	やや 思う	そう思 わない	全く思 わない
		◎	○	▲	×
1	学校は、教育方針や教育活動及び必要な情報をわかりやすく伝えている。(学校だより、学年・学級だより・ホームページ・マチコミメールなど)	3	5	0	0
2	一人ひとりに必要な授業が分かりやすく行われている。(教材教具の工夫、指導法の工夫、ICTの活用等)	4	4	0	0
3	本人・保護者の教育的ニーズや願いを取り入れた「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成している。	3	4	0	0
4	学校は、教育相談等を充実させ、幼児児童生徒に関する健康・教育相談、支援等について積極的に家庭と連携を図っている。	2	5	0	0
5	先生は、幼児児童生徒をよく理解し、指導にあたっている。	5	2	0	0
6	学校は、子どもに合わせた内容や量の課題(宿題)を準備して、学びの保障を行っている。	3	4	0	0
7	幼児児童生徒は、喜んで学校に行っている。	4	3	0	0
8	学校は、望ましい進路選択のための情報を提供し、保護者と連携をしながら進路指導を行っている。(進路だより、四者面談など)	3	4	0	0
9	学校は、いじめや体罰の根絶に努め、幼児児童生徒の人権を尊重し大切にしている。	4	4	0	0
10	学校は、幼児児童生徒に関する個人情報の管理を十分に行っている。	3	4	0	0
11	学校は、幼児児童生徒の学習の様子等について、保護者と面談する期間を適切に設け説明している。	3	4	0	0
12	学校は、幼児児童生徒の健康・安全や事故防止を行っている。	4	3	0	0
13	令和4年度のPTA活動は、創立50周年事業の取り組みも含めて、活動や配布プリントの提供などで、連携・周知に努めている。	4	4	0	0
14	保護者等から寄せられた意見を、学校運営及び教育活動の改善に活かしている。	3	5	0	0
15	学校は、新型コロナウイルス感染症対策(消毒、マスク着用、手洗い指導、メンタルケアなどの衛生管理)に取り組んでいる。	5	3	0	0

**<分析・考察>**

- ・どの項目も、概ね「よい」との評価である。
- ・回答数が4割弱である。分教室運営の充実を図るためにも、保護者からのより多くの回答を得る必要がある。周知と協力依頼に力を入れていきたい。